

ゴールデンウィークの交通事故防止について

ゴールデンウィークには、バイクや車でのお出かけや旅行を計画されている方も多いのではないのでしょうか。交通事故が起こると、楽しい計画が悲しい思い出に変わってしまいます。次のことに注意して、安全運転を心がけましょう。

1、ゆとりのある計画とゆとりのある運転を

行楽シーズンは、道路が大変混雑します。行き先までの交通状況を事前に調べて、無理のない計画を立てましょう。

2、バイクや車、自分の健康チェック

バイクや車の故障、ドライバーの病気の原因で、大きな事故につながる事があります。出かける前には、バイクや車の点検をすると共に、睡眠を十分にとり、健康状態にも注意しておきましょう。

3、ヘルメット・プロテクター・シートベルトの確実な装着

ヘルメットのご紐をしっかり締めて、胸部を守るプロテクターも装着しましょう。シートベルトは全席確実に装着しましょう。万一事故の際の命綱です。

4、ゆずる・止まる・守る スピードは控えめに、合図の徹底、信号厳守！

スピードの出し過ぎや無理な追い越しは事故のもとです。

ゆずり合いと思いやりの心を持ち、交通ルールとマナーを守って運転しましょう。

5、同乗者も安全運転に協力を

同乗者も運転者が集中できるように心がけましょう。

運転者にむやみに話かけたり、無理、無謀な運転をあおったりする言動はやめましょう。

6、帰宅するまで気を緩めずに

夕暮れ時や夜間は、周囲の状況が見えにくい上、疲れがでてくる時間帯です。

自宅に着くまで気を緩めず、運転に集中し、前をよく見て、周囲の安全をよく確認しながら運転をしましょう。ライトは早めに点灯し、原則ハイビームで状況に合わせて切り替えましょう。眠気や疲れを感じたら、すぐに休憩をしましょう。